



豊平川ふれあいクリーン作戦^{ウィズ}withイカダ下り(7/15)



▲個性的な手作りイカダで川下り



▲イカダ下り大会マスコットキャラクター「豊吉」



▲河川敷のごみを拾う参加者たち

札幌の夏の風物詩として市民に親しまれている「豊平川イカダ下り大会」が、豊平川（幌平橋～一条大橋間）で行われ、45チーム約200人が出場し、色とりどりの手作りイカダでゴールを目指しました。

また、大会に合わせて行った中央区主催の「豊平川ふれあいクリーン作戦^{ウィズ}withイカダ下り」では、イカダ下りの見物客など約350人が参加して、河川敷のごみを拾いました。ごみは、ゴール地点に集められ、45%用ビニール袋約20袋にもなりました。

みんなで遊ぼう！(8/2)

▶水遊びをする子どもたち



JRA札幌競馬場（北16西16）ファミリー広場において、「サマーフェスタ」が開催され、近隣在住の親子連れなど約300人が夏の一日を楽しみました。参加した子どもたちは、「水遊びコーナー」や手作りの魚のおもちゃを釣る「さかなすくい」など12種類の遊びのコーナーで、大きな歓声を上げていました。

真夏の夜のひととき(7/25)

◀札幌交響楽団による弦楽四重奏



浅野邸（南5西8）において、西創成親和会（^{まつのてつや}松野哲也理事長）と西創成まちづくりセンター主催による「講演会と音楽会」が開催され、地域住民など約60人が参加しました。円山動物園協会の^{ながおあきお}長尾章郎理事の講演の後、札幌交響楽団員4人による弦楽四重奏コンサートが開かれ、参加者からはその美しい調べに大きな拍手が何度も起こっていました。